

第26回 地域の声委員会の概要について

平成25年3月7日に開催した地域の声委員会では、平成24年度第3四半期に皆さまからいただいた声について、しっかりと分析するとともに、今後の発電所の運営に反映できるよう検討しました。

皆さまからいただいた声を真摯に受け止め、発電所の安全対策を着実に進めるとともに、迅速かつ正確な情報公開について努めてまいります。



地域とともに

東京電力

柏崎刈羽原子力発電所

地域の皆さまから、1,240件の“声”をいただきました

(平成24年度第3四半期)

発電所に直接電話をいただいた声、当社社員による地域訪問活動の際にいただいた声、PR施設等をご見学時にいただいた声、発電所広報誌「ニュースアトム」に添付のハガキによる声など、多くの厳しいご意見・ご要望をいただきました。

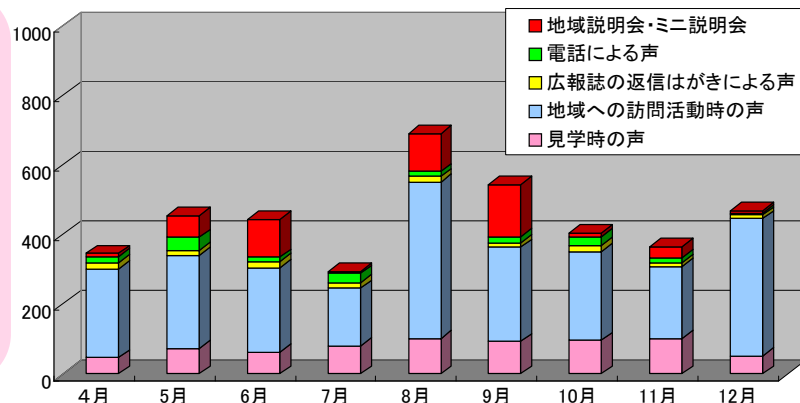
【いただいた主な声】

- ・初めて発電所を見学させていただいたが、設備の大きさにとにかく驚いた。災害対策についてパーフェクトということはなかなか難しいとは思うが、頑張ってください。
- ・福島第一原発の重大事故を反省し、柏崎刈羽原発の対策を実行する事も大切であるが、原子炉や重要な配管の地震やその他災害に対する備えについても説明を！！
- ・再起動はしないでください。電気だって足りているし、値上げなんて必要ないでしょう。
- ・津波対策に万全を期するのは良しとするが、いささかやり過ぎと思われる。本来の業務に誠心誠意努めるとともに、心から信頼される東電を目指して頑張ってください。
- ・実際に行われている様々な対策等、実際に目で見ると違う。地域の方の安心に繋がるだろう。多くの電源車やタービン発電機車が配備され、ちょっとした発電所のような感じだ。
- ・新潟県内の一般住民にも原子力理解活動を行うべき。
- ・福島事故から時間がたって映像など出てきたが、そういった情報をどうして直ぐに出さなかったのか。東電のそういう隠すような体質が気に入らない。
- ・初めて津波対策の映像を見たがとても分かりやすい。もっと外に出した方が良さそう。津波対策に興味のある人も多いと思う。

【今後の活動方針】

いただいた声をもとに、引き続き下記の点に取り組んでまいります。

- 真摯な「広聴」を実施してまいります。
- 丁寧な訪問活動を実施してまいります。
- サービスホールにおける説明会や見学会を継続して開催してまいります。
- 当社の取り組みを理解していただくための活動に取り組んでまいります。
- 地域の声を収集し、地域の方々の不安解消に取り組んでまいります。
- 皆さまからいただいた声は、引き続き所長以下発電所内と本店で共有し発電所運営に活かしてまいります。



今後も皆さまからいただいた声をしっかりと発電所運営に反映してまいります。